

## 一般社団法人日本粘土学会 平成 28 年度第 2 回理事会議事録

日時：平成 28 年 7 月 16 日（土）15:00～17:00

会場：早稲田大学 理工キャンパス 6 2 W 号館 1 階大会議室

出席者：

- ・理事(13名)：黒田一幸、八田珠郎、山崎淳司、河野元治、鈴木正哉、志々目正高、宮脇律郎、田村堅志、日比野俊行、亀島欣一、千野裕之、福嶋喜章、中川昌治
- ・委任状(13名)：會澤純雄、伊藤健一、上原元樹、上原誠一郎、小川 誠、小暮敏博、佐藤 努、地下まゆみ、南條正巳、西浜脩二、林 亜紀、中戸晃之、皆瀬 慎
- ・監事(2名)：高橋範行、月村勝宏
- ・理事以外の常務委員(4名)：篠原也寸志、鈴木憲子、高木慎介、和田信一郎
- ・学会賞等選考委員長：渡村信治、選挙管理委員：久保 博
- ・事務局：土信田裕子

成立の確認：理事総数 26 名の過半数 14 名

出席理事 13 名、委任状提出理事 13 名、合計 26 名で理事会の開催は成立

### 審議事項

#### 1. 平成 28 年度事業中間報告

各担当常務委員及び河野常務委員長より、平成 28 年度事業中間報告書の各事業項目（1. 学術雑誌の編集と発行、2. 研究発表会・見学会等の開催、3. シンポジウム・セミナーの開催、4. 標準試料、5. ホームページ、6. 国際協力、7. 表彰、8. 研究促進、9. 庶務、10. 常務委員会及び理事会）の実施状況についての説明が行われ、審議の結果、一部修正のうえ承認された。

なお、佐藤委員から審議依頼のあったアジア粘土会議の理事 2 名については、1 名を佐藤委員とし他 1 名の選任については会長及び常務委員長に一任することとした。アメリカ粘土学会との年会等の共同開催については実施方法等も含めて検討を続けることが認められた。また、他学会等からの共催・協賛の依頼については、今後、会長、副会長、常務委員長で可否の判断をすることとした。

#### 2. 平成 28 年度会計中間報告

志々目会計委員より、平成 28 年度予算書（平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日）及び平成 27 年 10 月 1 日現在の貸借対照表と財産目録、平成 28 年度収支計算書の中間報告についての説明が行われ、審議の結果、承認された。また、河野常務委員長より平成 28 年度監事監査報告書の書式案が提案され、一部訂正のうえ承認された。

#### 3. 平成 29 年度事業計画

各担当常務委員及び河野常務委員長より、平成 29 年度事業計画書の各事業項目（1. 学術雑誌の編集と発行、2. 研究発表会・見学会等の開催、3. シンポジウム・セミナーの開催、4. 標準試料、5. 広報、6. 渉外、7. 表彰、8. 研究促進、9. 庶務、10. 常務委員会及び理事会）

の実施予定についての説明が行われ、審議の結果、一部修正のうえ承認された。

#### 4. 平成 29 年度予算

志々目会計委員より、平成 29 年度予算について説明が行われ、審議の結果、学術振興賞の支出対象者を 2 名に変更するなど、一部修正のうえ承認された。

#### 5. 平成 28 年度日本粘土学会学会賞等選考結果

渡村学会賞等選考委員長より、平成 28 年度日本粘土学会学会賞等選考結果についての説明が行われ、次の受賞者が承認された。

学会賞 山崎淳司会員（早稲田大学理工学術院 創造理工学部）

奨励賞 三好陽子 会員（産業技術総合研究所）

技術賞 クニミネ工業株式会社（賛助会員）

論文賞 J. T. Klopogge and B. J. Wood (2015): Clay Science, 19, 2, 39-44.

論文賞 Y. Date, Y. Kagawa, R. Sasai, K. Kohno, E. Hino, T. Fujii, K. Aoki and K. Oda (2015): Clay Science, 19, 4, 85-90.

#### 6. 平成 28 年度日本粘土学会学術振興賞選考結果

河野常務委員長より、平成 28 年度日本粘土学会学術振興賞選考結果についての説明が行われ、次の受賞者が承認された。

石橋 光 金沢工業大学工学研究科バイオ・化学専攻 修士 2 年

工藤奈々 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 分子応用化学域 修士 1 年

村松佳祐 早稲田大学 先進理工学部先進理工学専攻 一貫制博士課程 1 年

鈴木駿平 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 分子応用化学域 修士 1 年

仁科 遥 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 分子応用化学域 修士 1 年

#### 7. 平成 29・30 年度日本粘土学会役員選挙結果

久保選挙管理委員より、平成 29・30 年度日本粘土学会役員選挙結果についての説明が行われ、次の役員候補者が承認された。

会長候補者（理事候補を兼ねる）：八田珠郎（千葉科学大学）

理事候補者：會澤純雄（岩手大学）、伊藤健一（宮崎大学）、伊藤弘志（クニミネ工業）、上原誠一郎（九州大学）、上原元樹（鉄道総合技研）、梅村泰史（防衛大学校）、蛭名武雄（産総研）、大川政志（沼津工業高専）、大河原正文（岩手大学）、太田俊一（トピー工業）、岡田友彦（信州大学）、川俣 純（山口大学）、桑原義博（九州大学）、地下まゆみ（大阪大谷大学）、篠原也寸志（労働安全衛生総研）、高橋範行（水澤化学工業）、田村堅志（物材機構）、千野裕之（大林組）、林 亜紀（神戸薬科大学）、前田雅喜（産総研）、牧野知之（農業環境技研）、丸茂克美（富山大学）、皆瀬 慎（ホージュン）、宮脇律郎（国立科学博物館）、和田信一郎（九州大学）、渡辺雄二郎（金沢工業大学）

監事候補者：月村勝宏（産総研）、山崎淳司（早稲田大学）

8. 平成 28 年度総会議案書

河野常務委員長より、平成 28 年度総会議案書の内容について説明が行われ、審議の結果、一部修正のうえ承認された。なお、総会では審議と報告を行うこととし、総会閉会後に各賞受賞者の表彰を行うこととした。

9. 第 60 回粘土科学討論会

和田実行委員長より、第 60 回粘土科学討論会の準備状況と実施計画についての説明が行われ、審議の結果、今後プログラム等の変更があることを認めたくえで承認された。次に日比野・田村企画委員より、シンポジウムのプログラム案が説明され、承認された。

10. その他

(1) 粘土科学及び CLAY SCIENCE の電子ジャーナルの運用について

河野常務委員長より、粘土科学及び CLAY SCIENCE の電子ジャーナル(CiNii 及び JSTAGE)の運用状況について説明がなされ、JSTAGE での運用の再開とこれに必要な経費等の軽減を図るため、専門企業等による印刷、発送、電子化、JSTAGE へのアップデート等の一括依頼を行う方向で検討することが認められた。なお、これらの電子化の推進に伴い、ホームページの新バージョン作成と運用・管理についてもパッケージ契約の検討を進めることが認められた。

報告事項

1. 河野常務委員長より、役員の選任と登記手続き等について説明が行われ、役員の就任承諾書の書式及び司法書士に役員登録を依頼した場合の見積書が示された。なお、役員の登記に関わる書類のとりまとめと司法書士等への依頼については事務局で対応いただくこととした。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、会長及び監事がこれに記名押印する。

平成 28 年 7 月 16 日

一般社団法人日本粘土学会理事会

会 長 黒 田 一 幸 ⑩

監 事 高 橋 範 行 ⑩

監 事 月 村 勝 宏 ⑩